

釣り中の事故発生状況について ～毎年100人前後の人が海で釣り中に死亡・行方不明に！！～

1 過去10年間の釣り中の事故発生状況

マリレジャーに伴う事故の約3割は釣り中の事故で、遊泳中の事故に次いで多い。(グラフ1、表1参照)

過去10年間の釣り中の事故者数(船舶海難に伴うものは除く)は2,670人であり、事故内容別に内訳を見ると、海中転落が最も多く1,824人(68.3%)、次いで帰還不能が578人(21.6%)、負傷が91人(3.4%)の順となり、釣り中の事故全体のおよそ7割を海中転落が占めている。(グラフ2、表2参照)

また、釣り中の事故による死者・行方不明者数は1,047人であり、事故内容別に内訳を見ると、海中転落が最も多く920人(87.9%)、次いで溺水が66人(6.3%)、病気が40人(3.8%)の順となり、釣り中の事故による死者・行方不明者全体のおよそ9割を海中転落が占めている。(グラフ3・4、表3・4参照)

2 釣り中の海中転落について

(1) 全体の概要

過去10年間の釣り中の海中転落は、毎年全体の7割前後の割合を推移しており、発生件数もこの10年間で明確な変化は無く、ほぼ横ばいである。

また、過去10年間における釣り中の事故による死者・行方不明者数が全体で1,047人発生しているが、その約9割(920人)は海中転落となっている。(グラフ3・4、表3・4参照)

(2) 釣り中の海中転落におけるライフジャケット着用状況

過去10年間における海中転落時にライフジャケットを着用していた事故者は343人(18.8%)、着用していなかった事故者は1,481人(81.2%)であり、着用率は2割を切る状況で、ライフジャケットの着用状況は横ばいで、明確な変化は認められない。(グラフ5、表5参照)

また、過去10年間の海中転落による死者・行方不明者のうち、ライフジャケットを着用していた事故者は104人(11.3%)、着用していなかった事故者は816人(88.7%)であり、着用率は約1割と極めて低くなっている。(グラフ6、表6参照)

(3) 海中転落者の死亡率

ライフジャケット着用時の生存率は約69.7%であるが、非着用時の生存率は約44.9%であり、ライフジャケットを着用した場合の生存率は非着用の場合と比べて約1.6倍高い。(グラフ7、表7参照)

※ 海上保安庁マリレジャーHP

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/marine/leisure.htm>

グラフ1 マリンレジャーに伴う海浜事故発生状況

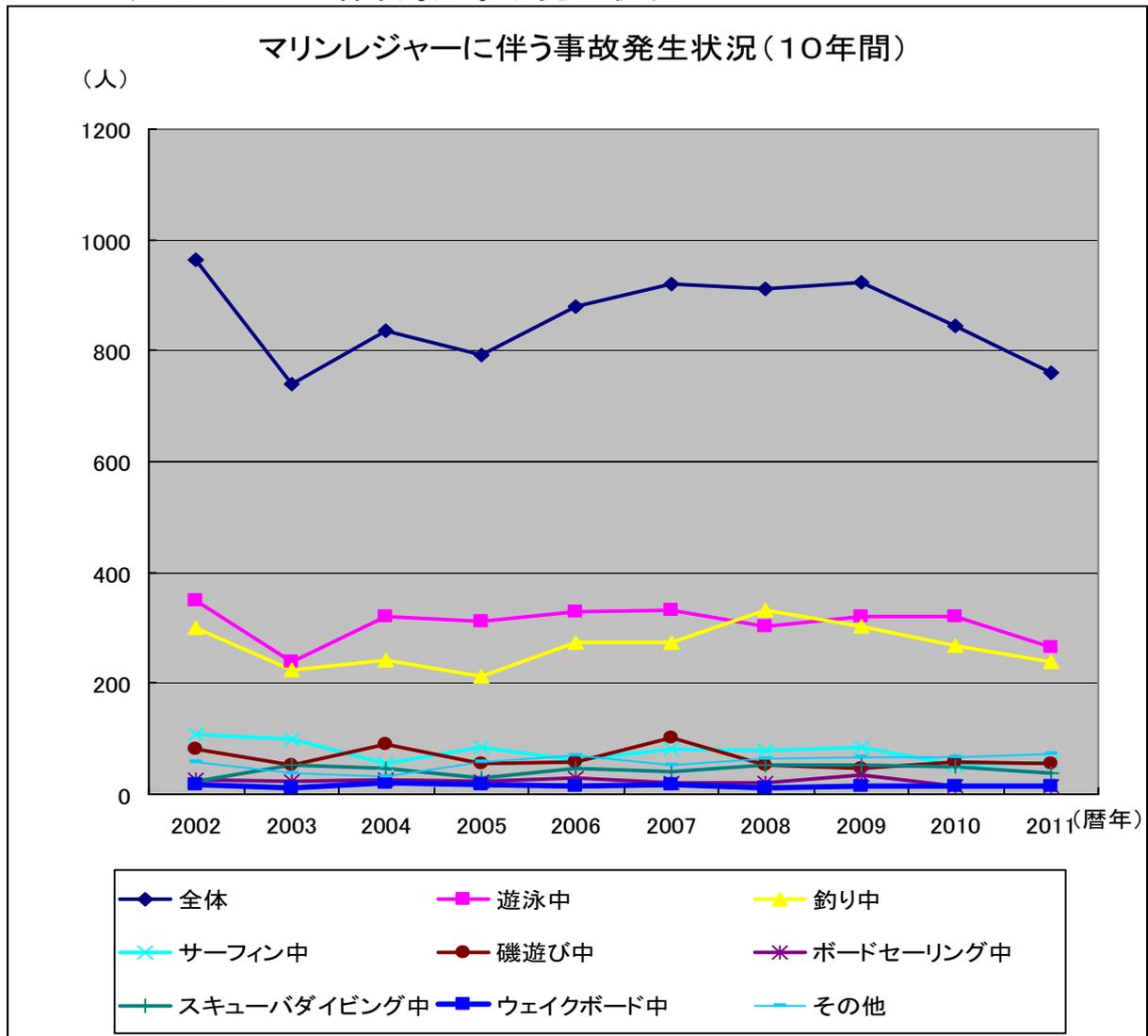


表2 マリンレジャーに伴う海浜事故発生状況

単位:人

年	遊泳中	釣り中	サーフィン中	磯遊び中	ボードセーリング中	スキューバダイビング中	ウェイクボード中	その他	総計
2002	349	299	109	83	25	24	17	57	963
2003	238	225	100	51	24	53	12	37	740
2004	320	243	54	89	27	48	21	33	835
2005	313	212	84	54	24	30	18	57	792
2006	329	273	60	58	29	47	14	71	881
2007	331	274	81	102	21	42	17	53	921
2008	302	332	78	52	20	51	12	65	912
2009	319	303	84	47	35	52	14	68	922
2010	319	269	53	58	14	50	15	68	846
2011	266	240	59	54	16	37	14	73	759
総計	3086	2670	762	648	235	434	154	582	8571
割合	36.0%	31.2%	8.9%	7.6%	2.7%	5.1%	1.8%	6.8%	

グラフ2 釣り中の事故発生状況

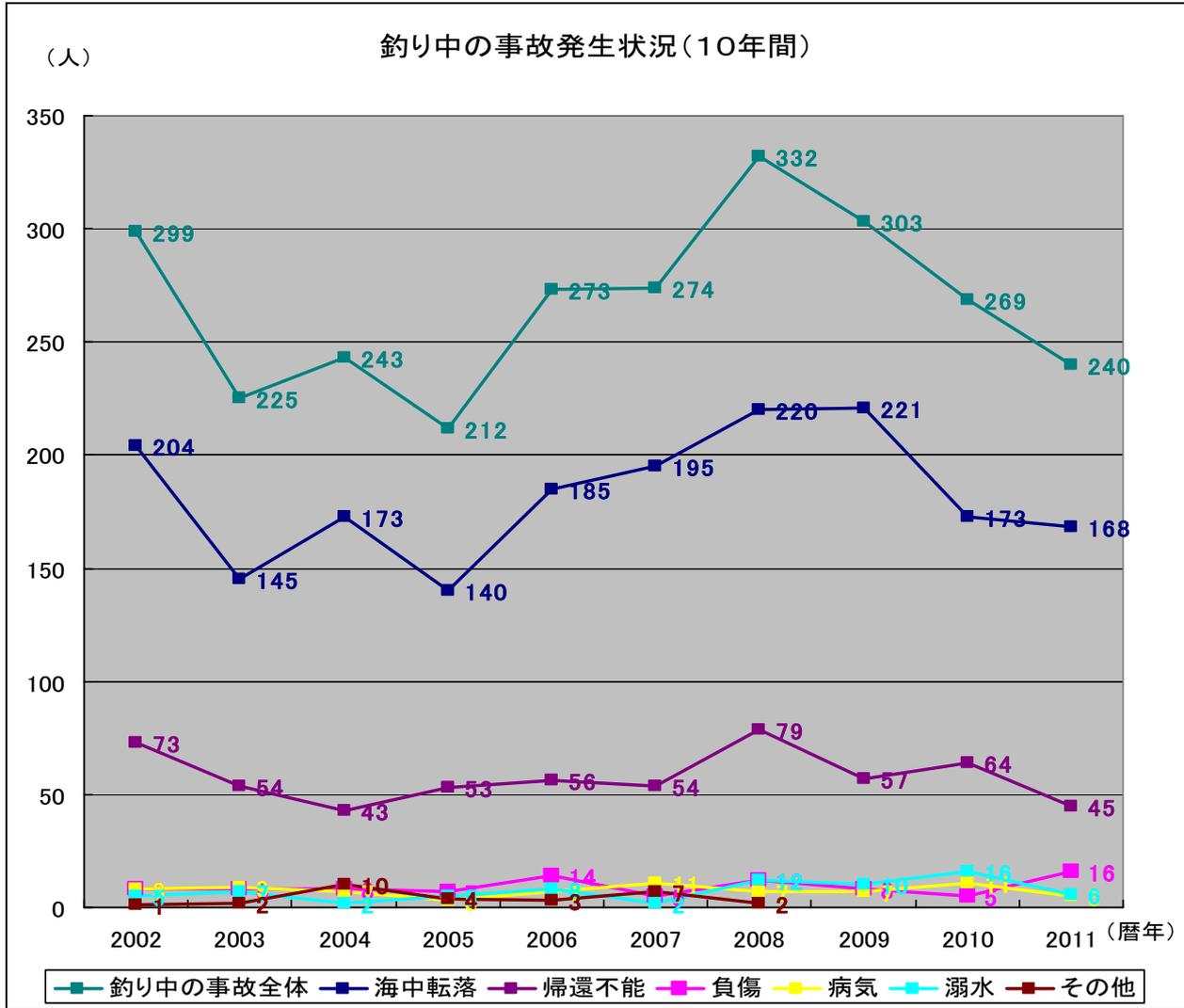


表2 釣り中の事故発生状況

単位:人

事故内容	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	総計
海中転落	204	145	173	140	185	195	220	221	173	168	1824
帰還不能	73	54	43	53	56	54	79	57	64	45	578
負傷	8	8	8	7	14	5	12	8	5	16	91
病気	8	9	7	3	7	11	7	7	11	5	75
溺水	5	7	2	5	8	2	12	10	16	6	73
その他	1	2	10	4	3	7	2	0	0	0	29
総計	299	225	243	212	273	274	332	303	269	240	2670
海中転落の占める割合	68.2%	64.4%	71.2%	66.0%	67.8%	71.2%	66.3%	72.9%	64.3%	70.0%	68.3%

グラフ3 釣り中の事故における死者・行方不明者の推移

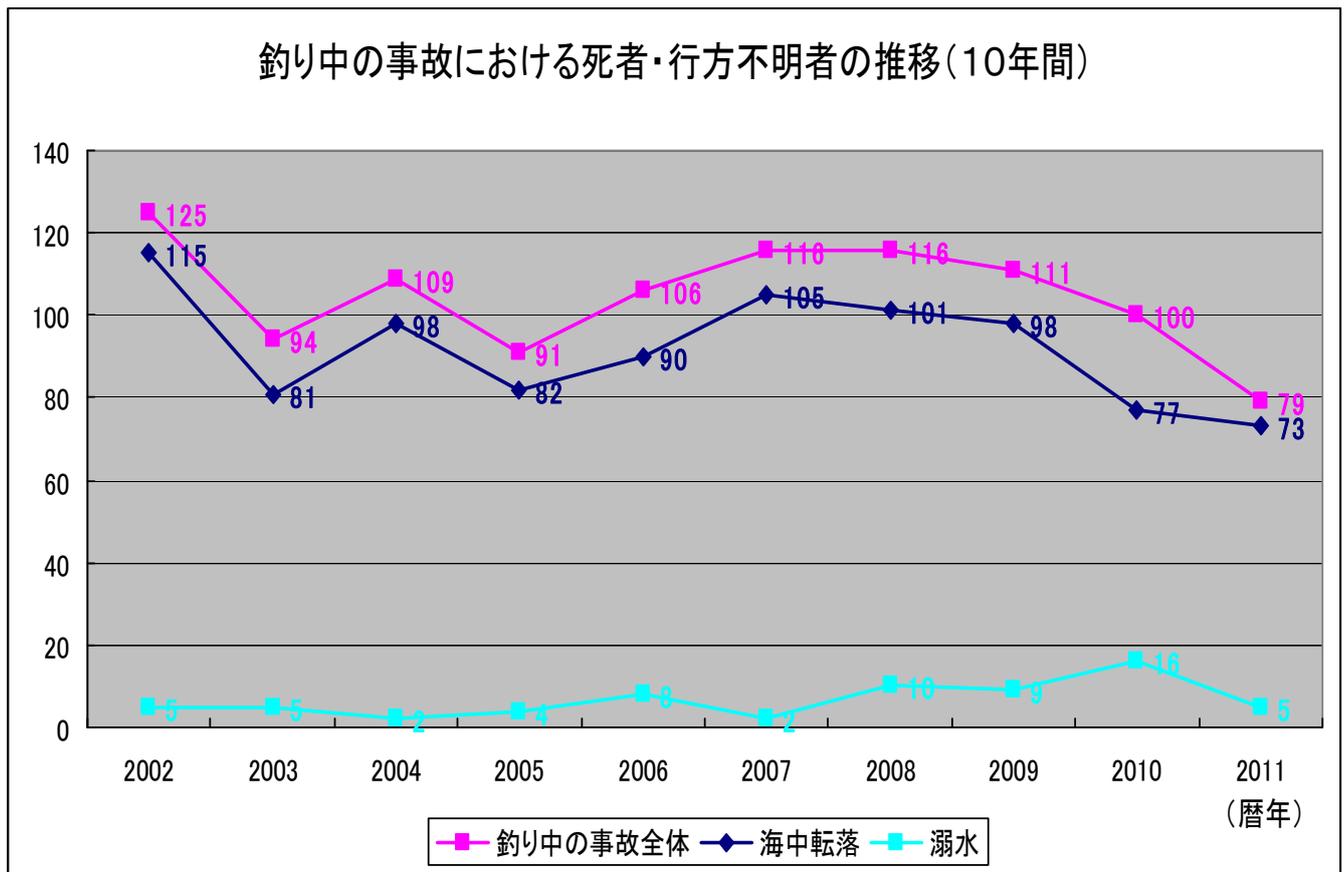


表3 釣り中の事故における死者・行方不明者数推移

単位:人

事故内容	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	総計
海中転落	115	81	98	82	90	105	101	98	77	73	920
溺水	5	5	2	4	8	2	10	9	16	5	66
病気	3	4	4	2	4	8	4	4	6	1	40
負傷	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0	5
帰還不能	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
その他	0	2	4	3	2	1	1	0	0	0	13
総計	125	94	109	91	106	116	116	111	100	79	1047
海中転落の占める割合	92.0%	86.2%	89.9%	90.1%	84.9%	90.5%	87.1%	88.3%	77.0%	92.4%	87.9%

グラフ4 過去10年間における死者・行方不明者の事故種類ごとの割合

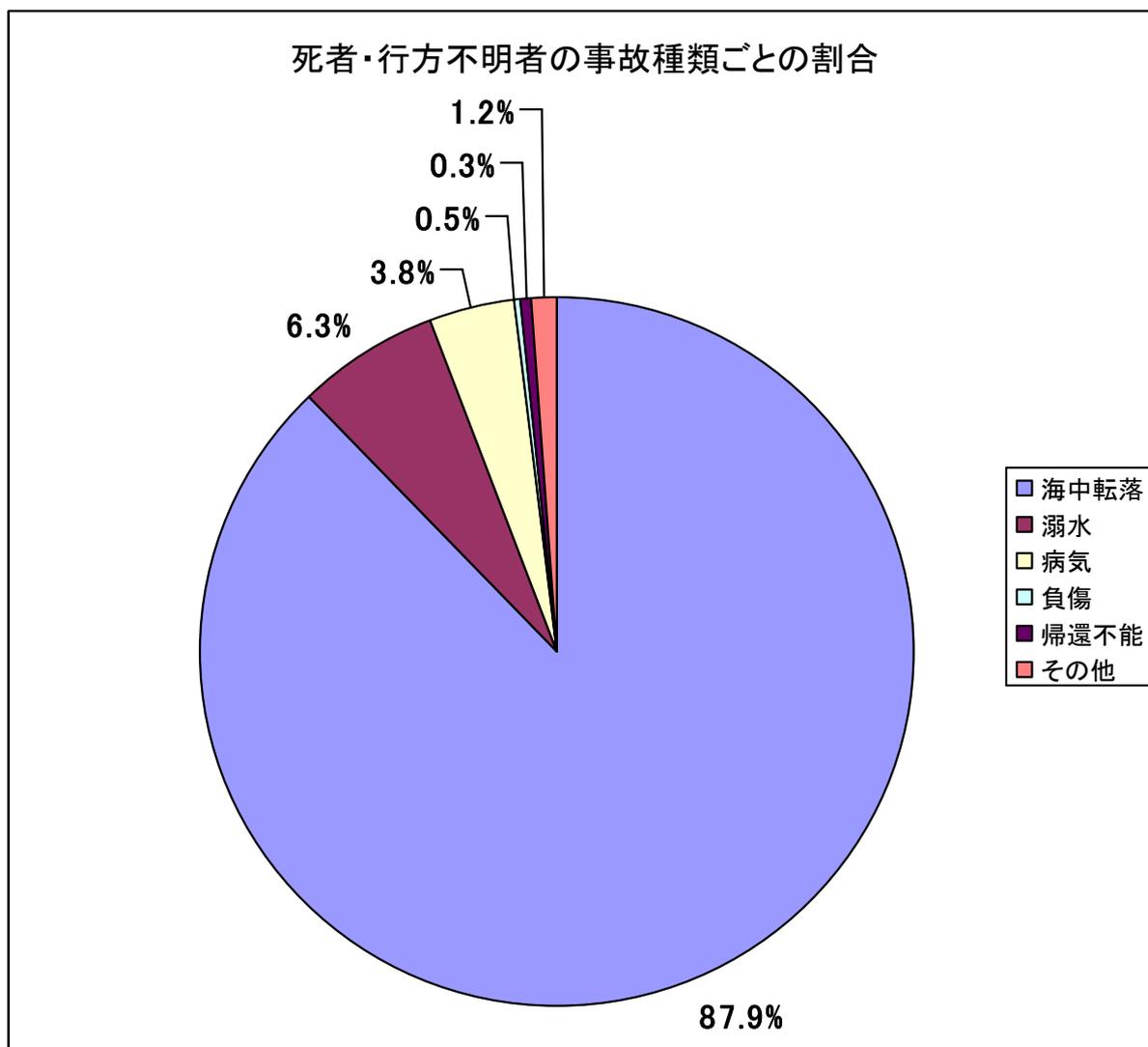


表4 事故種類ごとの死者・行方不明者数 単位：人

事故内容	死者・行方不明者
海中転落	920
溺水	66
病気	40
負傷	5
帰還不能	3
総計	1047

グラフ5 海中転落者のライフジャケット着用状況の推移

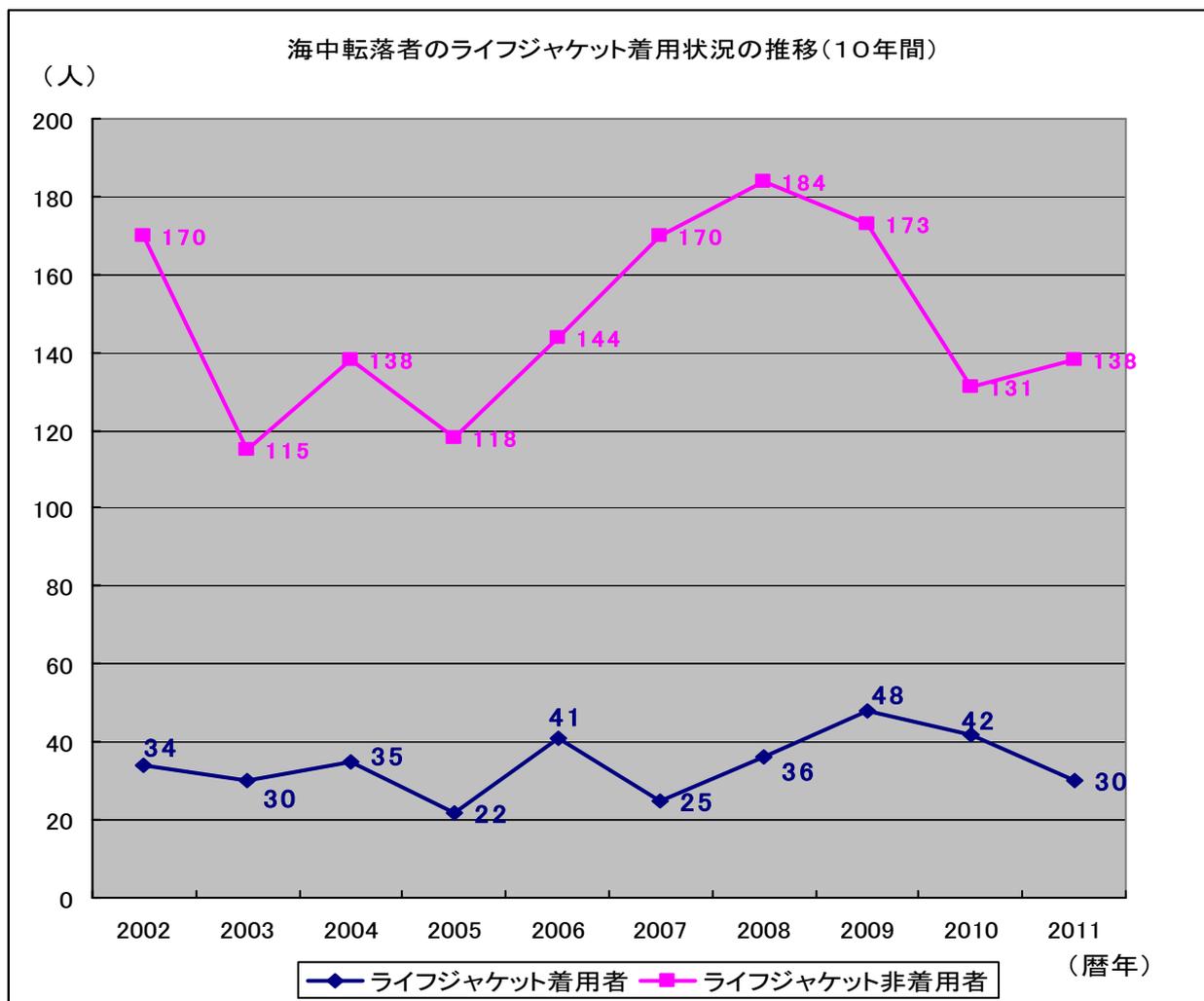


表5 海中転落者のライフジャケット着用状況

単位:人

年	ライフジャケット着用者数	ライフジャケット着用率	ライフジャケット非着用者数	ライフジャケット非着用率	総計
2002	34	16.7%	170	83.3%	204
2003	30	20.7%	115	79.3%	145
2004	35	20.2%	138	79.8%	173
2005	22	15.7%	118	84.3%	140
2006	41	22.2%	144	77.8%	185
2007	25	12.8%	170	87.2%	195
2008	36	16.4%	184	83.6%	220
2009	48	21.7%	173	78.3%	221
2010	42	24.3%	131	75.7%	173
2011	30	17.9%	138	82.1%	168
総計	343	18.8%	1481	81.2%	1824

グラフ6 海中転落に伴う死者・行方不明者のライフジャケット着用状況(10年間)

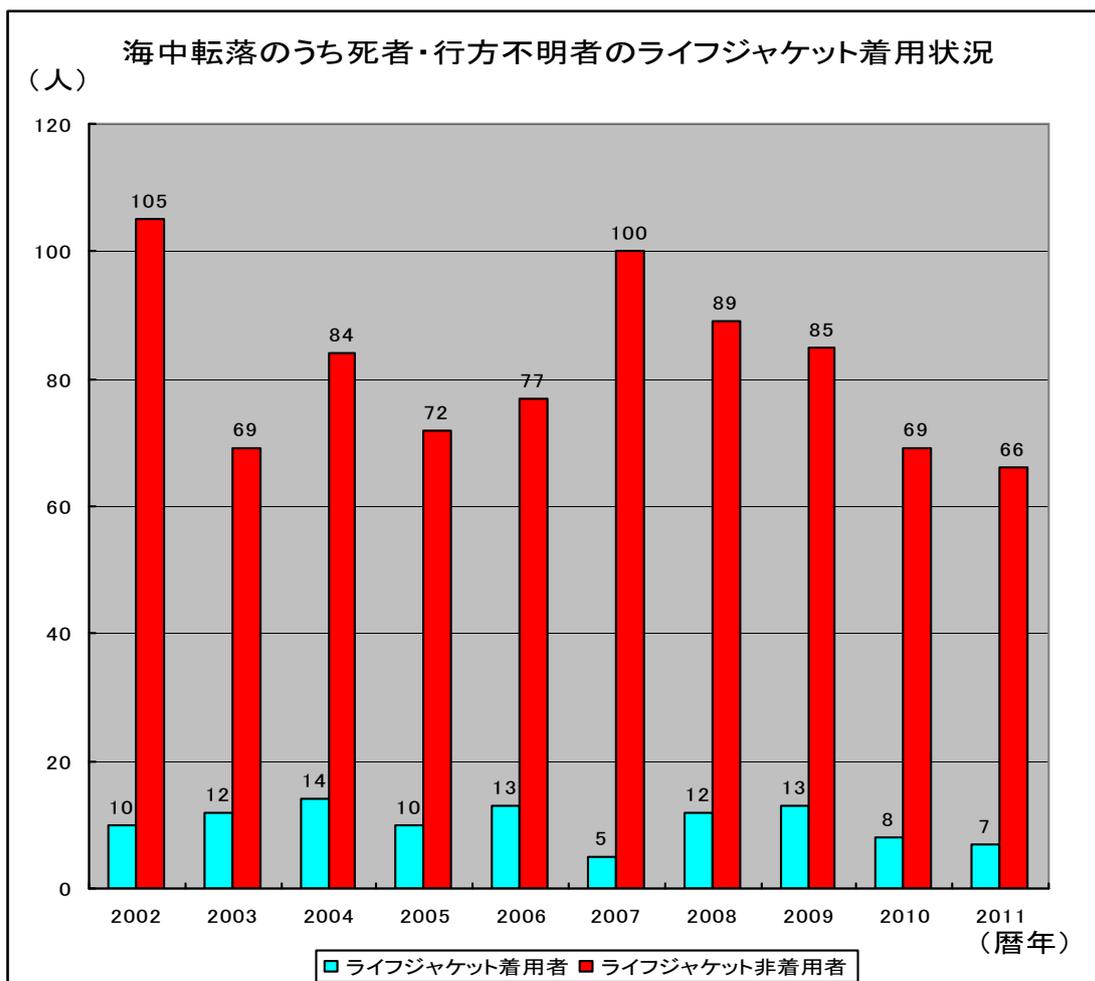
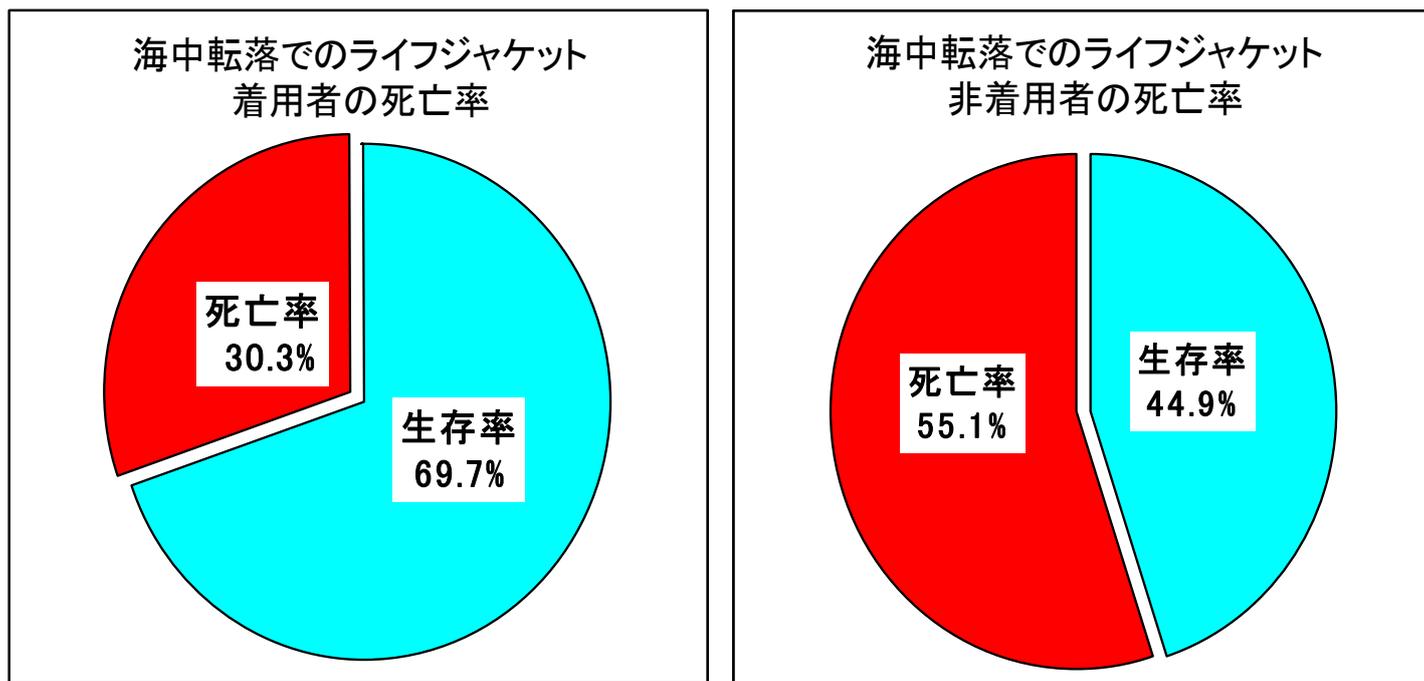


表6 海中転落に伴う死者・行方不明者のライフジャケット着用状況 単位:人

年	死者・行方不明者				総計
	着用	着用率	非着用	非着用率	
2002	10	8.7%	105	91.3%	115
2003	12	14.8%	69	85.2%	81
2004	14	14.3%	84	85.7%	98
2005	10	12.2%	72	87.8%	82
2006	13	14.4%	77	85.6%	90
2007	5	4.8%	100	95.2%	105
2008	12	11.9%	89	88.1%	101
2009	13	13.3%	85	86.7%	98
2010	8	10.4%	69	89.6%	77
2011	7	9.6%	66	90.4%	73
総計	104	11.3%	816	88.7%	920

グラフ7 海中転落におけるライフジャケット着用状況ごとの死亡率



※釣り中の海中転落における生存率

ライフジャケット着用時……69.7%

ライフジャケット非着用時……44.9%

表7 海中転落におけるライフジャケット着用状況ごとの死者・行方不明者数 単位：人

年	生存者			死者・行方不明者			総計
	着用	非着用	集計	着用	非着用	集計	
2002	24	65	89	10	105	115	204
2003	18	46	64	12	69	81	145
2004	21	54	75	14	84	98	173
2005	12	46	58	10	72	82	140
2006	28	67	95	13	77	90	185
2007	20	70	90	5	100	105	195
2008	24	95	119	12	89	101	220
2009	35	88	123	13	85	98	221
2010	34	62	96	8	69	77	173
2011	23	72	95	7	66	73	168
総計	239	665	904	104	816	920	1824

事故内容の定義

1 海中転落

岸壁等の陸岸から海中へ転落したもの。

海中転落の例：岸壁等で釣り中に足を踏み外し、海に転落した。

2 負傷

医療施設において治療を要する程度のもの。(傷害を含む。)

負傷の例：磯釣り中に転倒し、頭を5針縫う怪我をした。

3 病気

医療施設において治療を要する程度のもの。

ただし、病気の発生により生じた海中転落、溺水等は病気に含めず、それぞれの事故内容による。

病気の例：釣り中に持病のてんかんの発作を起こし、病院へ搬送された。

病気としない例：釣り中に持病のてんかんの発作が起こり、その弾みで海中転落し、死亡した。(海中転落)

4 溺水

海で溺れた場合をいう。ただし、海中転落後に溺水したものは海中転落に含める。

溺水の例：岸壁で釣り中に大きな魚信とともに釣竿が海中に引き込まれたため、泳いで取りに行こうとしたところ、溺れた。

5 帰還不能

漂流、孤立等により保護が可能な陸岸に戻れない状態となった場合をいう。

帰還不能の例：瀬渡船により沖の磯へ渡り釣りをしていたところ、天候が急変して時化始めたため、瀬渡船が着岸出来ずに乗り移れなかったことから、磯に孤立することとなった。

6 その他

上記以外の事故